

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	保土ヶ谷公園		
所在地	横浜市保土ヶ谷区花見台4-2		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/hodogaya/index.html		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(昭和32年4月)		
指定管理者名	公益財団法人 神奈川県公園協会		
指定期間	H21. 4. 1~H27. 3. 31	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
A	<p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて体育館の夜間営業時間を延長し(18~21時)、前年度と比べ、約1,020人利用者が増加するなどの実績を上げた。また、運動公園としての特徴を生かし、プロスポーツ関係者との連携によるスポーツとのふれあいの場の提供などを実施した。更には、「キャンドルイベント」、「イチョウ並木のライトアップ&イルミネーション」、「森の遊び」、「梅祭り」及び「ほどがやわくわくプレイパーク」など多くの行事の開催で好評を博し、県民に親しまれ、交流の場となるよう管理運営した。</p> <p>◆利用状況 ホームページ掲載や新聞社への積極的な情報提供等の広報活動に積極的に取り組んだ結果、利用者数が前年対比で8.5%のプラス、目標達成率で33.6%のプラスとなったためS評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が94.6%となったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 収支比率は、順調な管理運営により102.0%となったためA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 右折禁止の駐車場で右折車両を容認するな等の声が寄せられたが、積極的に把握しサービス向上を図った。</p> <p>◆事故・不祥事等 枯損木が隣接家屋の屋根に落下し、屋根を損傷する事故が発生したが、迅速に対応し、再発防止策も講じた。</p> <p>以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をA評価とした。今後とも、夜間営業時間の延長等の取組を継続するとともに、利用者からの要望を踏まえたイベントの充実等、更なる利用拡大に努めてもらいたい。</p>
S : 極めて良好な管理運営状況 A : 良好な管理運営状況 B : 一部改善が必要な管理運営状況 C : 抜本的な改善が必要	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	なし
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	月3回程度	なし
随時モニタリング 指導・改善勧告等の有無	○有・無	指導・改善勧告等の内容
		枯損木落下による屋根損傷事故があり、再発防止を指導した。

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>○スポーツとのふれあい、健康づくりの発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・供用時間の拡大の検討など、更なるサービスの向上 ・健康作り講座などの開催 ・プロスポーツ関係者との連携によるスポーツとのふれあいの場の提供 ・スポーツや健康に関する企画展示、講演会等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・5月から体育館の夜間営業時間を延長し(18～21時)、前年度と比べて約1,020人利用者が増えた。 ・ヨガ教室等を開催した。 ・元ブラジルプロサッカー選手が所属するクラブと共催した、サッカー教室等を開催した。 ・神奈川を舞台にした高校野球漫画の展示会及びトークショー等を開催した。 	
<p>○みどりを守り、育て、活かした公園の魅力づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動植物や景観にも配慮した斜面樹林の保全 ・「花のプロムナードづくり」による、園路沿いの空間の季節の草花による修景 ・ウメ(梅園)やサクラなどの花木の健全育成 ・高木化等の進んだ樹木の健全育成と倒木等の事故防止推進策の推進 ・斜面樹林を活用したプレイパーク等の場の創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度樹木調査結果に基づき、公園南北の住宅密接地や急斜面の草刈り、枯損木や竹の伐採、樹木の適切な剪定等を実施した。 ・事務所裏広場の花壇に花を植え、季節毎に楽しめるエリアとした。 ・環境浄化植物であるサンパチェンス250株をプランターに植え付け、噴水を飾る「サンパチェンスの噴水苑」イベントを開催した。 	
<p>○県民に親しまれ、交流の場となる公園づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と一体となった、親しまれるイベントの開催 ・公園展示資料館を活用したパークセンター的な機能の提供 ・梅まつりやイチョウのライトアップ、森の遊び体験等のイベントを継続、発展させた地域に親しまれる公園づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・8月の「キャンドルイベント」や、11月からの「イチョウ並木のライトアップ&イルミネーション」は、新たな公園のイメージとして好評であった。 ・秋の「森の遊び」や早春の「梅祭り」を開催し、公園利用者や地域関係者の親睦の輪を広げることができた。 ・地元の父母と指定管理者が一体となって立ち上げた「ほどがやわくわくプレイパーク」も定期的に開催され、交流の場となっている。 	

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
<p>○駐車場管理運営</p> <p>利用実態や渋滞対応等を検討しつつ、効率的に駐車場を管理運営する。</p>	<p>平日は、長時間滞在に対応すべく、普通車で1000円の上限定額をした。休日には、料金精算による渋滞解消のため、500円の一泊制とした。</p>
<p>○売店管理運営</p> <p>園内3箇所の売店とカフェの他、プール内に臨時売店を設け、更なる利用者サービスの向上を図る。</p>	<p>売店とカフェで、飲食サービスを提供した。特に、デッキのあるカフェは、ちょっとお洒落なカフェとして人気を博した。</p>
<p>○オートテニス管理運営</p> <p>テニスコートの空き待ち等、多くのテニスプレイヤーへのサービス向上に努める。</p>	<p>12/27～1/4を除き、9～16時に営業し、テニスプレイヤーへのサービスに寄与した。</p>
<p>○自動販売機の設置</p> <p>スポーツ施設の主要場所に自動販売機を設置し、公園利用者の利便性を図る。</p>	<p>スポーツ施設の主要場所に自動販売機を設置し、公園利用者の利便性を向上した。</p>

5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
S	

	〔参考〕直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	657,403	722,066	697,038	756,214
対前年度比			96.5%	108.5%
目標値	〔目標値設定根拠〕	566,000	566,000	566,000
目標達成率	平成18～20年度実績平均の95%	127.6%	123.2%	133.6%

〔参考：最大利用可能人数〕

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※1	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。（既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値）

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
S	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日4回、平日4回の計8回調査	平成25年度と同様に、利用者の満足度は高い。

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布 回収数/配付数 167 / 167 = 100.0%

配付(サンプル)対象

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	111	47	4	4	1	167	満足・・・きれいに整備され、よく挨拶してくれ、足の不自由な者も利用しやすい。 不満・・・自然の樹木を切りすぎ、手を加えすぎている。
回答率	66.5%	28.1%	2.4%	2.4%	0.6%		
前年度の回答数	77	60	6	6	1	150	
回答率の対前年度比	129%	70%	60%	60%	90%		

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

	[参考] 直営/管理委託 /指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
〔参考〕年度計画	187,798	293,224	294,032	303,520	※その他収入＝ 駐車場収入(自 主事業)
指定管理料	—	188,424	188,232	193,610	
利用料	—	49,330	49,154	52,521	
その他収入	—	62,448	57,785	64,039	
合計	187,798	300,202	295,171	310,170	
対前年度比		159.9%	98.3%	105.1%	
対 計画比	100.0%	102.4%	100.4%	102.2%	
(2) 支出					
〔参考〕年度計画	187,798	293,224	294,032	303,520	
支出額	187,798	288,314	283,629	304,231	
(内 納付金)	—	—	—	—	
対前年度比		153.5%	98.4%	107.3%	
対 計画比	100.0%	98.3%	96.5%	100.2%	
(3) 収支					
〔参考〕年度計画	0	0	0	0	
収支差額	0	11,888	11,542	5,939	
対前年度比		—	97.1%	51.5%	
収入合計／支出合計の比率	100.0%	104.1%	104.1%	102.0%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

[参考：県が支出した修繕工事費] ※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
H26.10	61,068	防球ネット、ラバー、噴水広場補修
H27.02	1,372	サッカー場 バルブ高さ調整工
H27.02	1,094	プール ウォータースライド補修
H27.03	1,127	グレーチング補修

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300,000 円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内 容(金額)
収 入		
支 出		
積 立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数	概要	対応状況
施設・設備	件		
	件		
職員対応	件		
	件		
事業内容	件		
	件		
その他	電話 2 件	①犬をノーリードで散歩させたり、蛇口から直接水を飲ませている利用者に注意を促せ。 ②駐車場は右折禁止と表示しているのに、右折を容認し、渋滞を招いている。	①巡視時の注意を継続するとともに、注意看板を設置した。 ②警備員に右折禁止を指導するとともに、他の駐車場に誘導するよう指示した。
	件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)
H26. 9. 12	枯損木が落下し、屋根を損傷した。	枯損木の存在	①直ちに現場確認に赴き対応し、再発防止のため他に枯損木が存在しないか調査を実施した。 ②随時モニタリングを行い、再発防止を指導した。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。